

【東灘区会】

◎ケナフ紙すき

春日雅夫（生17期）

8月1日（水）本山東地域福祉センターで、学童のケナフ紙漉きを行いました。

参加した55名の子供たちには、栞づくりを体験してもらい出来上がった自慢の作品をお土産に持って帰ってもらいました。子供たちは、みんな真剣な眼差しで楽しそうでした。



◎住吉川親子水辺フェア

8月4日「住吉川清流の会」主催毎年夏休みに子供達に川と親しんでもらおうと、親子水辺フェアが開催されます。神戸市環境局の「水辺教室」、東灘消防署の「水のアーチ」、甲南大学生の「工作教室」そして、メイン・イベントの「金魚のすくいどり」には、1,000人の親子連れが参加しました。



子供たちと一緒に入った川の水の冷たさに、我々も生き返りました。

【灘区会】

◎公園と川が美しいわが街 道井 紅（健17期）

きれいな公園や川で子供たちが元気に遊ぶ、そんなシーンに思いを入れて街のクリーンアップと学習支援を二本柱に据え、ボランティア活動を押し進めている灘区会です。



毎月第3火曜日は灘区役所主催で、JR六甲道駅南側清掃活動が行われています。地域住民と一緒にKSC在校生卒業生、わ灘区会員が参加しての活動です。

また、神戸市民に愛されている灘区の中央を流れる都賀川も、年6回「都賀川を守る会」の人たちと一緒に灘区会員有志で清掃活動にも参加して楽しんでいます。

終わった後の汗と充実感が何よりの収穫です。学習支援は、青陽東養護学校、鶴甲小学校ともに週1回参加しています。これらの活動が更に裾野を広げ、厚みも増してくれることを願って頑張っている灘区会です。



【中央区会】

◎平成30年度中央区会員交流懇親会

島ノ江繁吉（生18期）

中央区会では今年5月約10年振りに区会総会を開催し、新たな気持ちで区会運営に取り組んでいます。

また、今年度はKSC22期卒5名の新会員も迎えて、総勢60名に及ぶ所帯にもなりました。

区会活動の最大の狙いは「地域住民及び会員同士との交流を深める」と云うことですが、日頃定例の「月例会」だけでは中々会員同士間の交流も疎遠になりがちなために、3年前から毎年7月に新会員の歓迎会を兼ねて「区会員交流懇談会」を定例化しました。今年7月7日（土）正午より「がんこ三宮店」で開催。ただ3日前から降り続いた大雨の影響で出席者は昨年より少ない19名で、新会員の方の出席もゼロと云う少し寂しい懇談会となりました。次回の懇談会は会の主旨がもっと会員間に浸透して出席者の記録更新を図りたいものです。



【西区会】

◎西区会活動状況

鈴木隆美（生18期）

西区会では、定期的に行っているボランティア活動として、川柳、書道、コーラス、社交ダンスでの高齢者支援、将棋での児童館活動支援、児童・園芸支援、体育館花壇支援を行っています。

区会を活性化させるために、会員の他に現役生に西区会日より、行事案内、を配布し周知しています

会員相互の親睦を深めるため、ウォーキング、バス旅行、花見会などを行っていますが、現役生への区会の認知を図る活動として、現役交流委員を介して、懇親忘年会を予定しています。

